# メンタルヘルスAIコンパニオン 心の健康を守る相棒

♥ 5000万体のAIコンパニオンが24時間寄り添い、一人ひとりの心の健康を支援

# コンセプト - 誰もが心の健康を保てる社会

#### ▲ 32歳フリーランスデザイナー・佐藤さんの体験

- ♠ リモートワークで人との交流激減、朝起きられない、将来不安で不眠
- ◆ AIコンパニオン「ココロ」が行動パターンから軽度うつ状態を検出
- □ 性格(内向的・創造性高い)と好み(自然・音楽・猫)を考慮した段階的プログラム
- ◎ 朝は好きなジャズで起床、「5分間深呼吸」から小さく開始
- ◎ 3ヶ月後:規則正しい生活リズム回復、新規クライアント獲得

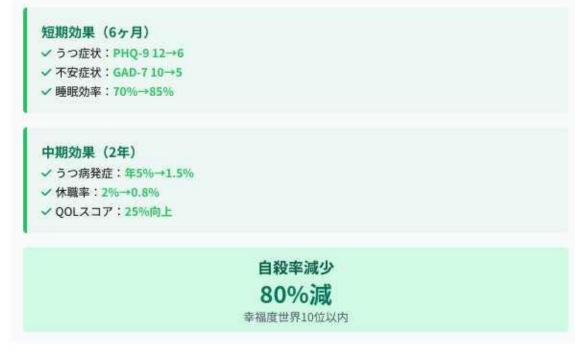
# **歯** 5000万体のAI群によるサポート

睡眠最適化AI

概日リズムに合わせた環境自動調整

# 感情認識AI 2000万体 43種類の感情を音声・表情から識別 (精度92%) 1500万体 対話療法AI 1500万体 危機介入AI 自殺リスクを72時間前に80%精度で予測 社会的つながりAI 800万体 価値観ペースのコミュニティマッチング

# ₩ 劇的な効果



700万体

# 技術アーキテクチャとエコシステム

= SB C&S







# ● 技術基盤

#### マルチモーダル解析

統合センシング:音声・表情・テキスト

エッジAI処理:プライバシー保護

• 説明可能AI:判断理由を提示

#### 介入デザイン

• 行動活性化:小さな成功体験

動機づけ面接:内発的動機引出し

段階的暴露:不安への段階的対処

#### 依存リスク対策

→ AIは人間関係の橋渡し役

→ 段階的自立プログラム

# # エコシステム連携

#### 医療連携

精神科医療機関:シームレス連携

• 企業EAP: 従業員支援統合

24時間ホットライン:即時接続

#### 地域連携

• 教育機関:学生支援

• 地域包括ケア:高齢者孤立防止

• 行政:自殺対策連携

#### 倫理ガイドライン

→ 医療レベルの守秘義務

→ 重症例は必ず専門医へ

# 期待効果と投資対効果

### ₩ 段階的な効果測定

#### 短期効果 (6ヶ月)

E PHQ-9スコア: 50%改善

■ 睡眠効率: 70%→85%社会活動: 週1→週3回

#### 中期効果(2年)

章 休職率: 60%減少

■ 適切な受診: 3倍増加● QOL向上: 25%改善

#### 長期効果 (5年)

♥ 自殺率: 80%減少

쓷 労働生産性: 12%向上ಈ 幸福度: 世界10位以内

# ■ 投資対効果分析

#### 初期投資

AI開発 (感情認識・対話)300億円アプリ・デバイス開発100億円医療連携システム80億円臨床検証50億円普及啓発70億円合計600億円

#### 年間収益 (直接)

個人向け(月3000円×1000万人) 3600億円 企業向けEAP 1500億円 直接収益 5100億円/年

# ROI: 42倍

5年間での投資リターン 社会的便益含む

※医療費削減効果8000億円、生産性向上効果2兆円を含む社会的便益

(前へ) ●●●● 4/4 (